

大型開発よりも、市民の命を守り、暮らし応援の市政へ



北陸新幹線大阪延伸 財政が厳しいと言いながら……

総事業費 **2.1兆円以上**

京都市の費用負担は
いまだ不明

問題だらけの計画

地下水は
どうなるの？

京都の
酒造エリアは？

文化財や
自然・住環境への
影響は？

- ▶京都市の地下40m以深トンネル
- ▶全国的に事故や深刻な影響多数

京都党は

市民の切実な願いに背を向ける

- 「家庭ごみ袋代の値下げを求める」請願(2016年11月市会)
- 「全員制の中学校給食の実施を求める」請願(2016年11月市会)
- 「子どもの医療費の無料化拡充」請願(2019年2月市会)
- 「大学生の給付制奨学金の創設」請願(2019年2月市会)

に反対

市民負担税、福祉をもっと削れと主張

- 「保育料の値上げだけでみればコーヒー1杯分」
- 「民生費(社会福祉費)を見直しを優先しつつ」
- 予算を半分ぐらいに

リニア新幹線誘致、カジノなど大型事業推進

9月市会の論戦

40日間続いた9月市会が終了しました。市長は京都市全体の職員削減と「民間にできることは民間に」の掛け声のもとで、市民生活にかかせない業務を民間に委託しています。中小企業予算は低いまま、消費税の増税にはダンマリの市政を変えましょう。



京都市会議員

平井良人

市長総括質疑では

京都市の経済認識について

毎月勤労統計の8月の実態を示し、市の認識を質しました。これまでの「緩やかな回復基調」の判断は変えていないものの、景気の状態を「今後しっかりと注視する」との答弁でした。

中小企業の実態調査すべき

伝統産業従事者で、廃業された方も含め、伝統産業、中小企業に対する調査を行うべきと迫りました。

決算委員会では

消防隊の削減・

消防職員の削減はやめるべき

54人もの消防職員削減・55隊から51隊への減隊など消防力の削減を厳しく批判しましたが、消防局は「市民生活の低下につながるようにする」としか述べないひどい答弁です。

市民のためのスポーツ施設改善について

市民の方からの切実な声をもとに西院の改修されたテニスコートの実態を質問しました。コートの一部に段差があり、設備も民間になってさらにひどくなっています。予算の充実と直営化を求めました。



老朽化した西院テニスコートのトイレ